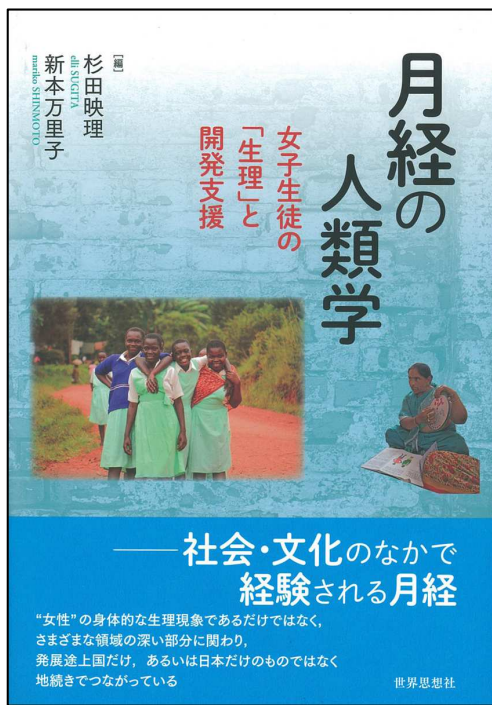


# 社会・文化のなかで 経験される月経

「生理の貧困」を訴え「生理の平等化」を求める動きは身近な各地で広がっている  
——月経をめぐる国際開発の動向を整理し、フィールドワークで得た情報から、各地の月経観や月経対処の現状を分析する



女子生徒の「生理」と開発支援

# 月経の人類学

杉田映理  
新本万里子

「編」

## 本書の内容

### 第Ⅰ部 グローバルな開発課題となった月経

- 第1章 国際開発の目標となった月経衛生対処—MHMとは (杉田映理)
- 第2章 国際開発の対象となった月経の文化人類学的課題 (新本万里子)

### 第Ⅱ部 各地域のローカルな文脈と月経対処

- 第3章 パプアニューギニア焼畑農耕民アベラムの月経対処と開発支援のかたち (新本万里子)
- 第4章 インドネシア農村部の女子中学生はどのように月経対処しているのか (小國和子)
- 第5章 カンボジア農村社会に生きる女性と「沈黙」の意味 (秋保さやか)
- 第6章 インドにおける月経の対処とその変化 (菅野美佐子/松尾瑞穂)
- 第7章 東アフリカにおける月経観とセクシュアリティ (椎野若菜/カルシガリラ, イアン)
- 第8章 ウガンダのMHM支援策は月経をめぐる文化を変化させたのか (杉田映理)
- 第9章 「もうひとつのニカラグア」での月経対処調査から考える適切な支援のかたち (佐藤 峰)
- 第10章 日本の月経教育と女子中学生の月経事情 (鈴木幸子)

### 第Ⅲ部 MHM支援の実践にむけて

- 第11章 ローカルな文脈から見える開発実践への示唆 (杉田映理/新本万里子)

#### 【コラム】

途上国のMHMプログラムの事例/フィールドワーク中の月経対応：熱帯林編/  
日本人女性にとっての月経/日本の生理用品/生理休暇制度と働く女性/  
女性の味方サニッコ/男子からみた月経, 男子の月経教育と防災/女性アスリートの月経/  
日本における生理の現状と今後の展望 「生理の貧困」を問い直す/  
タブーへ挑戦する新産業, フェムテック概観

〈月経(生理)×文化人類学〉基本文献リスト

- トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。  
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。(了解者：朝加)

世界思想社用  
コード



『月経の人類学 ——女子生徒の「生理」と開発支援』 杉田映理・新本万里子 編 定価 3,850円 (10%税込) 2022年6月刊行 A5・並製/304頁 ISBN978-4-7907-1768-3		ご注文冊数 冊
お名前	お電話番号	書店印
ご住所〒		
世界思想社		〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707